

平成26年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	公園緑地施設管理事業						担当部	都市建設部		
	会計区分	一般会計			事業類型	法定受託系	担当課	みどり公園課			
	事業期間	平成12年度以前		～	平成30年度以降			担当係	花と緑推進係		
	総合計画 分野別計画	主目的	6 都市基盤		27 公園・緑地・緑道		2 安全・快適な公園を維持します				
		副目的	27-3								
	予算区分	款	8	項	4	目	4	大	3	中	1
	根拠法令・個別計画										
	目的 (対象をどの様な状態にするのか)	市民にとって安全で楽しく快適に利用できる憩いの場所として公園、緑地を提供できるように適切な管理を行う。									
	内容 (手段)	<p>○25年度実施内容 公園施設の修繕や人夫賃による維持補修を行うほか、業者委託により維持保守管理を行った。 市職員は、運動場や広場の使用のための許可や電柱やガス管などの占用物の許可や、公園の管理業務と公園や街路樹などに不具合が発生した場合の、現場確認、業者への修繕発注、指示を行うなどの維持管理業務にあたった。</p> <p>【直接経費の内訳】 公園緑地維持補修用人夫賃 (3,840千円) 講習会等参加旅費(88千円) 需用費(36,673千円) 光熱水費、修繕料 など 役務費(1,543千円) 通信運搬費、手数料、保険料 委託料(53,077千円) 除草委託、公園緑地設備保守管理委託、公園緑地清掃委託、小牧山北駐車場管理委託、森林害虫駆除委託、公園緑地施設長寿命化計画策定委託、小牧山樹木剪定委託</p> <p>使用料及び賃借料(2,431千円) 駐車場用地借上料、下水道使用料、仮設トイレ借上料 公園緑地施設整備用資材購入費 花苗等(849千円) 公園緑地施設用備品購入費(725千円) 負担金、補助金及び交付金(142千円) 研修会負担金、日本公園緑地協会等負担金</p> <p>○26年度実施内容 【直接経費の内訳】 公園緑地維持補修用人夫賃 (2,771千円) 講習会等参加旅費(109千円) 需用費(48,176千円) 光熱水費、修繕料 など 役務費(1,818千円) 通信運搬費、手数料、保険料 委託料(59,634千円) 除草委託、公園緑地設備保守管理委託、公園緑地清掃委託、小牧山北駐車場管理委託、森林害虫駆除委託、小牧山樹木剪定委託、公園緑地等樹木剪定委託</p> <p>使用料及び賃借料(3,230千円) 駐車場用地借上料、下水道使用料、仮設トイレ借上料 公園緑地施設整備用資材購入費 花苗等(2,060千円) 公園緑地施設用備品購入費(800千円) 負担金、補助金及び交付金(149千円) 研修会負担金、日本公園緑地協会等負担金</p>									
	受益者負担	無									

			単位	H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26予算額	
	コスト	費用	直接経費		千円	108,871	107,837	99,368
正職員			従事者数	人	1.50	1.50	1.50	1.50
			人件費	千円	7,890	7,890	7,890	7,890
その他職員			従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
費用合計			千円	116,761	115,727	107,258	126,637	
対前年比		%		99.1	92.6	118.0		
財源	一般財源		千円	95,223	84,811	79,122	100,333	
	国・県支出金		千円	5,856	4,844	2,846	846	
	その他財源		千円	15,682	26,072	25,290	25,458	

業	活動指標名	単位		H23	H24	H25	H26
	績	修繕件数	件	目標	—	—	—
実績				50	50	46	
維持補修用作業員		人	目標	—	—	—	—
			実績	349	300	239	
委託件数		件	目標	—	—	—	—
			実績	38	37	37	
成果指標名	単位		H23	H24	H25	H26	
安全・快適に供用している都市公園数	園	目標	95	95	96	98	
		実績	95	95	96		
安全・快適に供用している児童遊園数	園	目標	83	83	83	82	
		実績	83	83	83		

事業の自己評価	平成25年度の実施結果	事業の達成状況	保守管理委託や不具合箇所の維持修繕により、憩いの場所として公園や緑地を提供できた。		
		事業実施における課題	管理施設の増加及び老朽化が進んでおり維持管理費用の増加が懸念される。		
		事業を縮小・廃止したときの影響	公園施設の維持管理が滞り、利用者に安全・安心な空間が提供できなくなる。		
	改善内容	平成26年度の	26年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	小牧山樹木整備基本計画に基づき、小牧山の樹木を適正管理し、市のシンボルである小牧山を魅力あるものにしていく。 平成23年度から平成25年度までで策定した公園施設長寿命化計画を基に遊具等の公園施設の更新を進める。	
	平成27年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)	
		判定理由	現状の管理レベルを維持していく必要であるため。		
27年度以降の改善案		都市公園については、平成25年度までに策定した長寿命化計画に基づきライフサイクルコストを縮減していく。			

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。 25年度に策定した公園緑地施設長寿命化計画に基づき計画的に改修工事を実施し、施設の長寿命化を図ること。